

**問1** 地球温暖化の影響で世界各地の氷河が縮小していることが問題となるなか、ブラジルなどの国々では、サトウキビから「バイオエタノール」を製造して利用する取り組みが進んでいます。このバイオエタノールの利用が地球温暖化の抑制に貢献すると考えられている理由として、最も適切なものはどれですか。（2015年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 燃焼時に排出される二酸化炭素が、原料となる植物の成長過程で吸収した量と相殺されると考えられているため
2. 原料となるサトウキビは燃焼させても二酸化炭素を一切排出しない性質を持っているため
3. 化石燃料に比べて、燃焼時に発生する熱量が非常に大きく、少量の燃料で多くのエネルギーが得られるため
4. 植物から作られた燃料を使用することで、大気中の酸素濃度を上昇させる効果があるため

**問2** 北緯50度以上に位置するイギリスのロンドンは、日本の北海道よりも高緯度ですが、冬の気温がそれほど低くならず、比較的温暖な気候となっています。このように高緯度のわりに冬の寒さが厳しくない理由を説明したものとして、最も適切な内容を選びなさい。（2022年 大分県公立入試 類似）

1. 北極側から流れてくる寒流を遮断する山脈があり、一年中、乾燥した季節風が吹き続けているため。
2. 低緯度から流れてくる暖流の北大西洋海流と、その上の暖かな空気を運んでくる偏西風の影響を受けるため。
3. 赤道付近で発生した熱帯低気圧が頻繁に通過し、大量の熱と湿った空気が供給され続けているため。
4. ユーラシア大陸から吹き出す冷たい季節風が、周辺の暖かな海域で湿気を吸収して気温を上昇させるため。

**問3** 熱帯や亜熱帯地域で見られ、コーヒーやサトウキビ、天然ゴムといった輸出を目的とした商品作物を、多くの労働者を雇って大規模に栽培する農園の名称を答えなさい。（2024年 島根公立入試 類似）

1. プランテーション
2. 焼畑農業
3. オアシス農業
4. 企業的穀物農業

**問4** ロシア北部のシベリア付近など、寒冷な高緯度地域で見られる生活様式について述べた次の文のうち、衣服の特徴とその背景の組み合わせとして正しいものを選びなさい。（2021年 広島公立入試 類似）

1. トナカイなどの動物の毛皮を素材とした防寒着を着用し、厳しい寒さから身を守っている。
2. 高山地域特有の気圧の低さに対応するため、アルパカなどの毛を用いた通気性の良い衣服を着用している。
3. 日差しが強く乾燥した気候に対応するため、全身をゆったりとした薄い布で覆う衣服を着用している。
4. 樹木が育たないツンドラ地帯では植物繊維が貴重なため、魚の皮を加工した防水性の高い衣服を主に着用している。

**問5** ブラジルやアメリカ合衆国が世界有数の生産量を誇る農産物である「大豆」について、その生産背景や用途の説明として最も適切なものはどれですか。（2022年 福岡県公立入試 類似）

1. 広大な土地を活用した大規模な機械化農業が行われており、食用油の原料や家畜の飼料として世界各地に輸出されている。
2. 季節風の影響を受ける温暖湿潤な地域での労働集約的な農業が中心であり、主に生産国内での主食として消費されている。
3. 冷涼な気候を好むため高緯度地域での栽培が盛んであり、パンや麺類の原料として古くからヨーロッパで生産されている。
4. 熱帯のプランテーションでの栽培が中心であり、先進国向けの嗜好品として、特定の企業によって独占的に生産されている。

**問6** オーストラリアにある都市の月別平均気温を確認すると、1月前後の気温が最も高く、7月前後の気温が最も低くなっています。このような気温の変化が見られる理由として、最も適切な説明はどれですか。（2016年 神奈川県公立入試 類似）

1. この都市が南半球に位置しており、北半球とは季節が逆転しているため。
2. 赤道付近の熱帯地域に位置しており、年中高温で季節の変化がほとんどないため。
3. 高緯度の西岸海洋性気候に属しており、暖流と偏西風の影響で冬の寒さが和らいでいるため。
4. 中緯度の大陸東岸に位置しており、季節風（モンスーン）の影響を強く受けているため。

**問7** 世界の茶の生産と輸出に関する統計において、2000年から2020年の間に中国の生産量は世界シェアの約19%から約45%へと急増しました。しかし、輸出量のシェアを見ると、中国の割合は生産量のシェアほど高くはありません。この理由として、中国の茶業におけるどのような背景が考えられますか。（2026年 京都府公立入試 類似）

1. 自国内での茶の消費量が非常に多いため
2. 生産した茶の大部分を工業用の原料として保管しているため
3. 輸出向けの品質管理基準が厳格化され、出荷が制限されたため
4. 近隣諸国からの安価な茶の輸入が増え、自国製品の競争力が低下したため

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> 燃焼時に排出される二酸化炭素が、原料となる植物の成長過程で吸収した量と相殺されると考えられているため	植物は成長過程において光合成により大気中の二酸化炭素を吸収します。バイオ燃料を燃焼させた際に二酸化炭素は排出されますが、それはもともと植物が吸収したものであるため、大気全体で見れば二酸化炭素の増減に影響を与えないという「カーボンニュートラル」の考え方に基づいています。これに対し、石油や石炭などの化石燃料は、地下に固定されていた炭素を二酸化炭素として大気中に放出するため、温暖化を進行させる要因となります。
問2	<b>答え 2</b> 低緯度から流れてくる暖流の北大西洋海流と、その上の暖かな空気を運んでくる偏西風の影響を受けるため。	ヨーロッパの西側に位置するイギリスなどの地域は、北大西洋海流という強力な暖流が低緯度から流れてきています。この暖流の上で温められた空気が、一年中吹いている偏西風によって陸地へと運ばれるため、ロンドンなどの高緯度地域でも冬の気温が下がりにくなります。この仕組みによって、西岸海洋性気候特有の「夏は涼しく、冬は温暖」という特徴が生まれます。
問3	<b>答え 1</b> プランテーション	熱帯・亜熱帯の低緯度地域で展開される大規模な農業形態です。かつて植民地であった地域を中心に、先進国の資本や技術と、現地や他地域からの安価な労働力を組み合わせて、特定の輸出用作物を生産します。これにより、特定の作物の輸出に経済を依存するモノカルチャー経済が形成される要因となりました。
問4	<b>答え 1</b> トナカイなどの動物の毛皮を素材とした防寒着を着用し、厳しい寒さから身を守っている。	高緯度・寒冷地域では、農業が困難な一方で、トナカイの遊牧や狩猟が行われてきました。そのため、身近に入手可能なトナカイなどの動物の皮や毛が、衣服の材料として活用されています。選択肢にあるアルパカはアンデス山脈などの高山地域、全身を覆う布は乾燥帯の砂漠周辺、魚の皮は一部の特殊な文化圏に見られるものであり、シベリア周辺の一般的な寒冷地域の記述としては毛皮を用いた防寒着が最も適切です。
問5	<b>答え 1</b> 広大な土地を活用した大規模な機械化農業が行われており、食用油の原料や家畜の飼料として世界各地に輸出されている。	ブラジルやアメリカ合衆国大豆栽培は、企業的な経営による大規模な機械化農業が特徴です。大豆は豆腐などの食品に加工されるだけでなく、食用油の原料や、肉類の需要拡大に伴う家畜の重要な飼料（エサ）として、世界的な貿易品目となっています。他の選択肢にある「主食としての消費」は米、「パンの原料」は小麦、「嗜好品」はコーヒーやカカオの説明に該当します。
問6	<b>答え 1</b> この都市が南半球に位置しており、北半球とは季節が逆転しているため。	地球は地軸を傾けた状態で公転しているため、太陽の光が当たる角度が時期によって異なります。これにより、南半球では北半球が夏の時期（6～8月）に冬を迎え、北半球が冬の時期（12～2月）に夏を迎える「季節の逆転」が起こります。したがって、オーストラリアなどの南半球の都市では、1月に気温が高く、7月に低くなるという日本（北半球）とは逆のパターンを示します。
問7	<b>答え 1</b> 自国内での茶の消費量が非常に多いため	中国は世界最大の茶の生産国であり、20年間でそのシェアを大幅に拡大させました。しかし、中国国内には伝統的な茶文化が深く根付いており、膨大な人口による国内消費が極めて多いため、生産された茶の多くが国内で消費されます。その結果、ケニアやスリランカといった輸出依存度の高い国々と比較して、生産量に対する輸出量の割合が低くなるという特徴があります。

問1 アメリカ合衆国は世界最大のトウモロコシ生産国ですが、その生産と流通に関する背景を説明した文として、適切なものはどれですか。（2015年 長崎県公立入試 類似）

1. 中西部の「コーンベルト」で大規模に栽培され、家畜の飼料や燃料用エタノールの原料として利用される。
2. アジア向けの米の輸出を補完するため、カリフォルニア州の地中海性気候を利用して生産されている。
3. プランテーションでの労働力不足を補うため、主に中国からの季節労働者に依存して生産されている。
4. 世界的な健康志向の高まりを受け、輸出用ではなく主に自国内での生食用として消費されている。

問2 世界の諸地域の気候帯について、ある大陸の面積構成比を調べると、乾燥帯が約46.7%、熱帯が約38.6%となっている。この統計が示す大陸として、最も適切な名称を次から選びなさい。（2017年 兵庫公立入試 類似）

1. アフリカ大陸
2. 南アメリカ大陸
3. 北アメリカ大陸
4. ユーラシア大陸

問3 サウジアラビアやエジプトなどの国々が含まれる西アジア・北アフリカ地域における、宗教と人々の生活の関係についての説明として、最も適切なものを次の中から選びなさい。（2023年 鹿児島県公立入試 類似）

1. イスラム教を信仰する人が多く、豚肉を食べることやアルコールを飲むことが禁じられている。
2. ヒンドゥー教の影響を強く受けており、牛を神聖な動物として大切にするため牛肉を食べない。
3. キリスト教の信者が最も多く、毎週日曜日に教会で礼拝を行うことが社会の共通の習慣となっている。
4. 仏教が広く普及しており、殺生を禁じる教えに基づき、肉類を一切口にしない生活が一般的である。

問4 南米のアンデス山脈に位置する都市クスコの気候について述べた文として、最も適切なものはどれですか。なお、クスコの月平均気温は年間を通じて10度から15度の間でほぼ一定ですが、南半球の冬にあたる6月から8月にかけては降水量が極端に少なくなります。（2021年 京都公立入試 類似）

1. 低緯度にあるため気温の年較差は小さいが、明瞭な乾季が存在する。
2. 赤道直下で標高が低いため、年間を通じて高温多雨である。
3. 高緯度にあるため、夏と冬の気温の差が非常に大きく四季がはっきりしている。
4. 中緯度の大陸西岸に位置するため、冬の降水量が夏よりも多い。

問5 熱帯雨林気候において、気温の年較差（最も暑い月と最も寒い月の平均気温の差）が他の気候区分に比べて非常に小さく、一年中ほぼ一定の気温となる理由として最も適切なものを選択してください。（2026年 広島公立入試 類似）

1. 一年を通じて太陽の南中高度が高く、受け取る太陽放射エネルギーの量の変化が小さいため。
2. 大陸の内部に位置しており、海風の影響を全く受けないため。
3. 低気圧が停滞し続けることで、雲が太陽の光を常に遮っているため。
4. 偏西風が一年中同じ方向に吹き、暖かい空気を運び続けているため。

問6 北アフリカや西アジアの国々において、共通して見られる宗教的な特色や習慣として正しい説明はどれですか。（2015年 長崎県公立入試 類似）

1. 聖地メッカへの礼拝や断食など、信者が守るべき義務が生活に定着している。
2. カースト制度と呼ばれる厳しい身分制度が、社会の仕組みを規定している。
3. 多くの人々が寺院を訪れ、祖先の霊を供養する文化が中心となっている。
4. 教会で日曜日にミサを行い、聖書を読み聞かせる習慣が社会の基盤である。

問7 イギリスのロンドン付近における気候の特色を説明した資料において、年平均気温が約12.9℃、年間の降水量が約534.3mmであり、月ごとの降水量が年間を通じて40～50mm程度でほぼ一定であるような気候区分を何と言いますか。（2015年 千葉県公立入試 類似）

1. 西岸海洋性気候
2. 地中海性気候
3. 温暖湿潤気候
4. 熱帯雨林気候

問8 ユーラシア大陸の東部や南部などの地域で見られる、夏と冬で吹く向きが反対になる風を何と言いますか。別名「モンスーン」とも呼ばれ、アジアの気候や人々の生活、さらには大航海時代の航海術にも大きな影響を与えたものを答えなさい。（2020年 滋賀公立入試 類似）

1. 季節風
2. 偏西風
3. 貿易風
4. エルニーニョ現象

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> 中西部の「コーンベルト」で大規模に栽培され、家畜の飼料や燃料用エタノールの原料として利用される。	アメリカ合衆国の中西部には、トウモロコシ栽培に適した肥沃な土壤が広がる「コーンベルト」と呼ばれる地域が存在します。ここでは、トウモロコシを家畜（豚や牛）の飼料として活用する組織的な農業が行われているほか、近年は環境負荷の低減を目指して、トウモロコシを原料としたバイオ燃料の生産にも大きな比重が置かれています。
問2	<b>答え 1</b> アフリカ大陸	北部に世界最大の砂漠であるサハラ砂漠が広がり、南部にもカラハリ砂漠などが位置しているため、気候帯の中で乾燥帯が占める面積が最も広がっています。赤道を挟んで低緯度地域が広いため熱帯の割合も高いですが、乾燥帯の面積がそれを上回るのがこの大陸の大きな特徴です。
問3	<b>答え 1</b> イスラム教を信仰する人が多く、豚肉を食べることやアルコールを飲むことが禁じられている。	西アジアから北アフリカの国々で広く信仰されているイスラム教には、聖典「コーラン」に基づいた厳格な生活上の規定があります。その代表的な例として、豚肉を不浄なものとして食べないことや、飲酒の禁止が挙げられます。また、一日に5回、聖地メッカの方向に向かって礼拝を行うことも、この地域で見られる特徴的な光景です。
問4	<b>答え 1</b> 低緯度にあるため気温の年較差は小さいが、明瞭な乾季が存在する。	クスコのような高山気候の地域では、低緯度に位置することから「気温の年較差」が小さくなります。一方で、降水については年間を通じて一定ではなく、時期によって雨が少ない「乾季」が見られるのが一般的です。このような環境において、人々はポンチョのような着脱しやすい衣服を重ね着して一日の寒暖差に対応したり、ジャガイモなどの高地に適した作物を栽培したりして生活しています。
問5	<b>答え 1</b> 一年を通じて太陽の南中高度が高く、受け取る太陽放射エネルギーの量の変化が小さいため。	赤道付近では、地球の公転に関わらず一年中太陽光がほぼ真上から降り注ぎます。中緯度や高緯度の地域のように季節によって太陽の高さ（南中高度）が大きく変わることがないため、地表面が受けるエネルギー量が一定に保たれ、結果として月平均気温の変動が極めて小さくなります。
問6	<b>答え 1</b> 聖地メッカへの礼拝や断食など、信者が守るべき義務が生活に定着している。	イスラム教では、信仰の告白、礼拝、喜捨（寄付）、断食、巡礼という「五行」が信者の義務とされています。これらは個人の信仰だけでなく、社会全体の連帯感を生む仕組みとなっており、地理的な広がりとともに各地の文化に強い影響を与えています。
問7	<b>答え 1</b> 西岸海洋性気候	ロンドンに属しており、その中でも一年を通じて降水量の変化が少なく安定していることが大きな特徴です。夏季も極端な高温にならず、冬季の寒さも比較的穏やかなこの気候は、偏西風と暖流の影響を強く受ける地域に見られます。地中海性気候のように夏季に極端に乾燥したり、熱帯雨林気候のように年間を通じて多雨で高温になったりすることはありません。
問8	<b>答え 1</b> 季節風	ユーラシア大陸とその周辺の海洋の間では、季節によって温まりやすさと冷めやすさが異なるため、気圧の配置が変化します。これにより、夏は海洋から大陸へ、冬は大陸から海洋へと吹く向きが逆転する風が生じます。この風はアジアの稲作農業に恵みの雨をもたらすと同時に、帆船が風力を利用して移動していた時代には、航海を支える重要な動力源となりました。

# 中学地理プリント (過去問類似)

## 世界の気候と文化

名前

得点

/9

問1 世界の国々を「アジア州に属する」「キリスト教を主に信仰する」「伝統的な主食に米を用いる」という3つの要素で分類した場合、ブラジルに当てはまる特徴の組み合わせとして、最も適切なものはどれですか。 (2024年 福井公立入試 類似)

- キリスト教を主に信仰し、伝統的な主食として米を用いている。
- アジア州に属しており、伝統的な主食として米を用いている。
- キリスト教を主に信仰しているが、伝統的な主食は小麦である。
- アジア州に属しており、キリスト教を主に信仰している。

問2 東南アジアや中南米などの熱帯地域で営まれている、輸用の商品作物を生産する「プランテーション」の特徴を説明したものととして、最も適切な記述を選びなさい。 (2024年 島根公立入試 類似)

- わずかな森林を焼き、その灰を肥料として自給用のイモ類などを栽培する。
- 先進国の資本や技術を導入し、安価な労働力を利用して単一の作物を大量に生産する。
- 乾燥地帯において、地下水路や湧き水を利用して小麦やナツメヤシを小規模に栽培する。
- 広大な土地に大型の農業機械を投入し、家族経営を中心として輸用の小麦を生産する。

問3 ある地域の気候統計において、気温が温暖である一方で、夏季の降水量が極端に少なく、その時期にぶどうやオリーブの栽培が行われている場合、その地域の農業的特徴について述べた文として正しいものはどれですか。 (2026年 福島公立入試 類似)

- 乾燥に強い樹木作物と、冬の降水を利用した冬小麦の栽培を組み合わせている。
- 一年中平均して降る雨を利用し、酪農と食料作物の栽培を組み合わせている。
- 季節風による夏季の多雨を利用し、二期作による稲作を大規模に行っている。
- 広大な土地に大型機械を導入し、春に種をまく春小麦の栽培を主に行っている。

問4 ムスリムと呼ばれる信者たちが、一日のうち決まった時間に聖地メッカの方向に向かって礼拝を行い、イスラム暦の9月には日中の飲食を断つ「断食」を行う宗教は何ですか。 (2024年 熊本県公立入試 類似)

- イスラム教
- キリスト教
- ヒンドゥー教
- 仏教

問5 アフリカ中部に位置するコンゴ民主共和国における日本の援助内容について、現地の地理的環境を踏まえた説明として正しいものはどれですか。 (2023年 大分県公立入試 類似)

- 世界有数の熱帯雨林を保護するための森林保全や、公衆衛生向上のための感染症対策
- サハラ砂漠の南下を防ぐための植林事業と、灌漑施設の整備による干ばつ対策
- 北米市場に近い立地を活かした輸出産業の育成と、都市部の防災インフラ整備
- プレート境界における地震観測網の構築と、津波に対する防災教育の普及

問6 ヨーロッパ西岸の気候が、暖流である北大西洋海流と偏西風の影響を強く受けていることを示す説明として、最も適切なものを選びなさい。 (2019年 沖縄公立入試 類似)

- 北大西洋海流によって温められた空気を、偏西風が西から陸地へと運んでいる
- 偏西風が北極からの冷たい空気を運び、北大西洋海流がそれを暖めている
- 夏には季節風が海から湿った空気を運び、冬には乾燥した風が大陸から吹いている
- 赤道付近で発生した貿易風が海水を北へ押し上げ、偏西風がその動きを止めている

問7 世界の諸地域では、それぞれの土地の気候や風土に適した農作物を主原料とする食文化が発達しています。例えば、フランスでは小麦から作られるバゲットが、メキシコではトウモロコシを原料とするタコスが親しまれています。では、ベトナムなどの東南アジアにおいて、温暖で雨の多い気候を活かして盛んに栽培され、麺料理であるフォーなどの主原料となっている農作物はどれですか。 (2021年 高知公立入試 類似)

- 米
- 小麦
- トウモロコシ
- ジャガイモ

問8 オーストラリア大陸の中央部から北西部にかけて広範囲に分布し、降水量が少なく砂漠やステップが広がる気候帯はどれか。 (2024年 青森県公立入試 類似)

- 乾燥帯
- 熱帯
- 温帯
- 寒帯

問9 2019年の統計でインド、中国、アメリカ合衆国が主な生産国となっている「綿花」の栽培に適した環境の説明として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 神奈川県公立入試 類似)

- 生育期に温暖で十分な日照があり、収穫期には乾燥する気候
- 一年を通じて低温で、常に湿潤な土壌が維持される地域
- 熱帯雨林気候のように、年間を通じて非常に降水量が多い地域
- 急傾斜地が多く、機械化が困難な山岳地帯の寒冷な気候

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> キリスト教を主に信仰し、伝統的な主食として米を用いている。	ブラジルは南アメリカ州に位置しているため「アジア州」の属性は持ちませんが、文化面では他州と共通する特徴を持っています。宗教面ではヨーロッパ文化の影響によりキリスト教が広く信仰されており、食生活においてはアジア諸国と同様に米を主食として消費する文化を持っています。このように、地理的な位置と文化的特徴が必ずしも特定の州のイメージだけに固定されない点に注意が必要です。
問2	<b>答え 2</b> 先進国の資本や技術を導入し、安価な労働力を利用して単一の作物を大量に生産する。	プランテーションは、自給自足ではなく「輸出（販売）」を主な目的としています。歴史的にヨーロッパ諸国などの資本によって開発された経緯があり、大規模な土地で多くの労働者を雇う仕組みが取られています。選択肢にある「森林を焼く」のは焼畑農業、「乾燥地帯で地下水を利用する」のはオアシス農業の説明です。
問3	<b>答え 1</b> 乾燥に強い樹木作物と、冬の降水を利用した冬小麦の栽培を組み合わせている。	地中海性気候下の農業は、夏季の乾燥に耐えられるオリーブやぶどうなどの樹木作物と、比較的雨の多い冬季に成長させる小麦の栽培を組み合わせることが一般的です。酪農を中心とするのは西岸海洋性気候で見られる混合農業の特徴であり、季節風を利用するのはアジアなどの温帯湿润気候や熱帯モンスーン気候の特徴です。
問4	<b>答え 1</b> イスラム教	イスラム教では、礼拝、断食、信仰告白、喜捨、巡礼が信者の五つの義務（五行）とされています。礼拝は毎日5回、聖地メッカの方向を向いて行われます。断食はラマダーンと呼ばれる月に行われ、信仰心を高める重要な行事です。
問5	<b>答え 1</b> 世界有数の熱帯雨林を保護するための森林保全や、公衆衛生向上のための感染症対策	コンゴ民主共和国は赤道付近に位置し、世界第2位の規模を持つ熱帯雨林が広がっています。この貴重な自然資源を守るための森林保全支援や、深刻な健康被害をもたらす感染症への対策が日本のODAの主要なテーマとなっています。干ばつ対策はより北の乾燥した地域、防災協力は地震リスクのある環太平洋地域などで重視される傾向にあります。
問6	<b>答え 1</b> 北大西洋海流によって温められた空気を、偏西風が西から陸地へと運んでいる	ヨーロッパの気候の大きな特徴は、暖流と偏西風の相乗効果にあります。高緯度まで流れる北大西洋海流は周囲の空気を温める役割を果たし、その温まった空気を偏西風が西から東、つまり大西洋からヨーロッパの陸地側へと絶えず運び込むことで、冬の寒さを和らげています。この仕組みがあるため、ロンドンやパリといった都市は、日本の北海道よりも北に位置しながらも、冬の寒さはそれほど厳しくなりません。
問7	<b>答え 1</b> 米	世界の食文化は、その土地の自然環境と密接に関わっています。東南アジアのベトナムでは、高温多湿な気候を利用して稲作が盛んに行われており、米を原料とした麺（フォー）やライスペーパーなどの独自の食文化が形成されました。これに対し、ヨーロッパなどの比較的冷涼な地域では小麦が、中南米の乾燥した地域などではトウモロコシが、それぞれ伝統的な主食の原料として用いられてきました。
問8	<b>答え 1</b> 乾燥帯	オーストラリア大陸は、沿岸部の一部を除き、内陸部の大部分が雨の少ない気候となっています。この地域では蒸発量が降水量を上回り、砂漠や短い草が生えるステップが広がっているのが特徴です。熱帯は北部、温帯は南東部や西部の沿岸に見られます。
問9	<b>答え 1</b> 生育期に温暖で十分な日照があり、収穫期には乾燥する気候	衣類の原料となる綿花は、生育期間中に高い気温と日光を必要としますが、開花後の収穫期に雨が多いと品質が低下するため、乾燥した気候が適しています。インドのデカン高原（レグール土）やアメリカ合衆国の南部などが伝統的な産地として知られています。

問1 熱帯の島々で見られる伝統的な住居は、木の支柱とやしの葉などを用いて作られ、床を高くし、壁をほとんど設けない構造になっています。このような住居の仕組みとなっている背景として、最も適切な説明はどれですか。（2026年 青森公立入試 類似）

1. 年間を通じて気温と湿度が高いため、風を通しやすくして、熱や湿気がこもるのを防ぐため。
2. 季節による気温の変化が激しいため、外気の影響を直接受けないように通気性を調整するため。
3. 降水量が極めて少なく乾燥しているため、わずかな風を取り込んで室内の乾燥を防ぐため。
4. 冬の寒さが非常に厳しいため、床を高くすることで地面からの冷気が伝わるのを防ぐため。

問2 山地と平地が隣接する地形の断面を示した資料において、緯度がほぼ同じであるにもかかわらず、標高が高い位置にある都市は、標高が低い位置にある都市に比べて年間を通じて平均気温が低いことが示されています。このような現象が起こる理由として、最も適切な説明はどれですか。（2017年 秋田県公立入試 類似）

1. 地表面が太陽から受けた熱によって空気が暖められるため、標高が高くなり地表面（平地）から離れるほど気温が下がるから
2. 標高が高い場所は太陽に近くなるため、日差しが強まり空気の密度が低くなることで熱を保持できなくなるから
3. 標高が高い地域は海から遠い内陸部に位置することが多く、暖流の影響を全く受けなくなるから
4. 標高が高くなることは、高緯度地方へ移動することと同じ気象条件を生み出すため、地形に関わらず気温が下がるから

問3 コートジボワールやガーナなど、西アフリカの国々が世界の生産量の上位を占めるカカオ豆について、その栽培に適した自然環境や地理的条件の説明として最も適切なものを答えなさい。（2026年 広島公立入試 類似）

1. 一年を通して高温多湿な熱帯の気候が必要であり、主に赤道付近の低緯度地域が栽培に適している。
2. 標高が高く涼しい気候と、水はけの良い火山灰土壌が広がる高原地帯が栽培に適している。
3. 夏の乾燥が激しい地中海性気候の地域で、斜面を利用した日当たりの良い場所が栽培に適している。
4. 冬の寒さが厳しく、広大な平原が広がる高緯度の冷温帯地域が栽培に適している。

問4 ブラジルが世界最大の生産量を誇る農作物について、その用途に関する説明として正しいものを次のうちから選びなさい。なお、この農作物はインドや中国でも盛んに生産されています。（2018年 沖縄公立入試 類似）

1. 砂糖の原料となるほか、バイオエタノールの原料として燃料にも使われる。
2. チョコレートの主原料となり、アフリカ諸国との貿易が中心である。
3. 飲料として加工され、その多くがアジアの季節風地帯で消費される。
4. 熱帯地方の斜面で栽培され、ブラジルでは大規模な農園での生産が一般的である。

問5 ヨーロッパのロンドンなどは高緯度に位置していますが、同緯度の他の地域に比べて冬の気温がそれほど下がらず、夏は涼しいという特徴があります。この気候が形成される要因として、適切な組み合わせを選んでください。（2018年 福島県公立入試 類似）

1. 高緯度まで流れる暖流の北大西洋海流と、その上の温かい空気を陸地に運ぶ偏西風の影響
2. 低緯度から流れる暖流の黒潮と、夏に湿った空気を運ぶ季節風の影響
3. 北極海からの寒流である親潮と、一年中乾燥した空気を運ぶ貿易風の影響
4. 地中海沿岸を流れる暖流と、夏にアフリカ大陸から吹く熱い風の影響

問6 オーストラリアなどの地域では、子供たちに向けて「長そでのシャツを着る」「帽子をかぶる」「日焼け止めを塗る」「サングラスをかける」といった具体的な行動を呼びかけるスローガンが作られています。このような対策が必要とされる背景にある、地球規模の環境問題について述べた文として最も適切なものを選択してください。（2016年 和歌山公立入試 類似）

1. フロンガスなどの影響により大気中のオゾン層が破壊され、地表に届く紫外線の量が増加することで、皮膚がんや白内障などの健康被害を引き起こされる問題。
2. 石炭や石油などの化石燃料の大量消費により二酸化炭素が増加し、地球全体の気温が上昇することで、海面の上昇や気象災害を引き起こす問題。
3. 工場や自動車から排出される硫酸化物などが雨に溶け込み、強い酸性を示す雨が降ることで、森林が枯れたり湖沼の魚が死んだりする問題。
4. 過放牧や過耕作、森林破壊などにより土地の保全能力が失われ、植物が育たない不毛な土地が広がっていく問題

問7 インドネシアのスマトラ島などでは、特定の農作物を大規模に栽培するプランテーション開発により、熱帯雨林の減少が深刻な問題となっています。加工食品の食用油や石鹼の原料として世界的に需要が高まり、同国での生産量が急増している製品として正しいものを次の中から選びなさい。（2024年 北海道公立入試 類似）

1. パーム油
2. 天然ゴム
3. 綿花
4. コーヒー豆

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> 年間を通じて気温と湿度が高いため、風を通しやすくして、熱や湿気がこもるのを防ぐため。	住居の構造は、その地域の気候条件と密接に関係しています。熱帯地域では、激しい雨（スコール）や高い気温、高い湿度への対策が不可欠です。壁をなくして通気性を高めることで体感温度を下げ、高床式にすることで地面からの湿気や害虫の浸入を防ぐ工夫がなされています。これに対し、壁を厚くしたり窓を小さくしたりする工夫は、砂漠などの乾燥帯や、寒さの厳しい冷帯・寒帯の住居に見られる特徴です。
問2	<b>答え 1</b> 地表面が太陽から受けた熱によって空気が暖められるため、標高が高くなり地表面（平地）から離れるほど気温が下がるから	太陽の熱は直接空気を暖めるのではなく、一度地表面に吸収され、そこから放射される熱によって付近の空気が暖められます。そのため、標高が高くなるほど熱源となる地表面（低地）から離れることになり、気温が低くなります。これを「気温の遞減率」と呼び、一般的に100m標高が上がるごとに気温は約0.6度下がります。緯度や海流の影響と混同しないよう注意が必要です。
問3	<b>答え 1</b> 一年を通して高温多湿な熱帯の気候が必要であり、主に赤道付近の低緯度地域が栽培に適している。	カカオ豆は、成長に一定以上の高温と十分な雨量を必要とする熱帯気候の代表的な作物です。このため、生産地はコートジボワールやガーナといった西アフリカ、インドネシアといった東南アジア、中南米の北部など、赤道を挟んだ低緯度地帯に集中する傾向があります。これに対してコーヒー豆は熱帯のなかでもやや涼しい高原、ブドウは地中海沿岸などの夏に乾燥する地域での栽培が盛んです。
問4	<b>答え 1</b> 砂糖の原料となるほか、バイオエタノールの原料として燃料にも使われる。	ブラジルが生産量世界1位であるさとうきびは、砂糖の原料となるだけでなく、再生可能エネルギーであるバイオエタノールの原料としても重要です。ブラジルでは、石油代替燃料として自動車などに広く利用されています。
問5	<b>答え 1</b> 高緯度まで流れる暖流の北大西洋海流と、その上の温かい空気を陸地に運ぶ偏西風の影響	ヨーロッパの大西洋沿岸では、低緯度から北上してくる暖流の北大西洋海流の影響で、海上の空気が温められます。この温かい空気が、一年中西から東へと吹く偏西風によって陸地へ運ばれるため、高緯度であっても冬の寒さが和らぎます。このような気候を西岸海洋性気候と呼びます。
問6	<b>答え 1</b> フロンガスなどの影響により大気中のオゾン層が破壊され、地表に届く紫外線の量が増加することで、皮膚がんや白内障などの健康被害が引き起こされる問題。	冷蔵庫の冷媒やスプレーの噴射剤として使用されていたフロンガスなどが大気中に放出されると、高度約20～25kmにあるオゾン層を破壊します。オゾン層には太陽からの有害な紫外線を吸収する役割があるため、これが薄くなると地表に届く紫外線量が増加します。強い紫外線を浴び続けることは、皮膚がんや白内障といった人体への深刻な影響を及ぼすため、オーストラリアのようなオゾン層の破壊が顕著な高緯度地域に近い国では、徹底した防護策が教育現場などで推奨されています。
問7	<b>答え 1</b> パーム油	アブラヤシから採れるパーム油は、安価で加工しやすいため、スナック菓子や洗剤などの原料として世界中で広く利用されています。インドネシアではこの需要に応えるため、広大な熱帯雨林を切り開いてプランテーション（大規模農園）を造成しており、これが森林減少の大きな要因となっています。森林の消失は、そこに生息するゾウなどの野生動物が餌を求めて人里に現れるといった、人間との衝突も引き起こしています。

問1 シベリアなどの高緯度地域で見られる、床を地表から離して高床にする建築様式の理由として、最も適切な説明はどれですか。（2025年 広島公立入試 類似）

1. 建物からの熱が地面に伝わって永久凍土を融解させ、地盤が不安定になって建物が傾くのを防ぐため
2. 冬の間降り積もった雪が建物に直接接触しないようにし、壁面の腐食や冷気の侵入を抑えるため
3. 永久凍土が冬に凍結膨張して地面が盛り上がり、建物の床を突き破るのを防ぐため
4. 床下を家畜の飼育場所として活用し、家畜の体温を利用して室内を効率よく暖めるため

問2 地中海沿岸の地域では、夏の乾燥と冬の降水という気候の特色に合わせた「地中海式農業」が行われています。この農業様式における作物の栽培方法の説明として、最も適切なものを選択してください。（2017年 大阪公立入試 類似）

1. 夏の乾燥に強いぶどうやオリーブなどを栽培し、冬の降水を利用して小麦を栽培する。
2. 夏の高温多湿な気候を利用して稲作を行い、冬の裏作として小麦を栽培する。
3. 広大な土地で大規模な灌漑設備を整え、輸出用として綿花やバナナを単一栽培する。
4. 家畜の飼育と、その飼料となるトウモロコシやてんさいの栽培を組み合わせる。

問3 西アジアから北アフリカにかけての地域で広く信仰され、各国の統計において信者割合が圧倒的に高い宗教と、その特徴の組み合わせとして適切なものはどれか、選びなさい。（2018年 愛媛公立入試 類似）

1. イスラム教 — 礼拝や食事のきまりが、人々の生活や法律に深く結びついている。
2. キリスト教 — ヨーロッパ文化の影響を強く受け、教会を中心とした街づくりが行われている。
3. ヒンドゥー教 — 牛を聖なる動物として崇め、カーストと呼ばれる身分制度が社会に残っている。
4. 仏教 — 厳しい修行を通じて悟りを開くことを目的とし、寺院が教育の場となっている。

問4 ロシアのシベリア地方で見られる景観について、その特徴を気候条件と関連付けて説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2023年 兵庫公立入試 類似）

1. 厳しい寒さに耐えられる針葉樹が広がる、タイガと呼ばれる広大な森林地帯となっている。
2. 一年を通じて高温多湿であるため、多種多様な常緑広葉樹が密生するジャングルとなっている。
3. 降水量が極端に少ないため、乾燥に強い背の低い草がわずかに生えるステップとなっている。
4. 夏に短期間だけ氷が溶け、苔類や地衣類が育つものの樹木は成長できない平原となっている。

問5 鹿児島県の種子島などの亜熱帯地域で見られる、河口付近の湿地に発達する森林の環境的な特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2022年 栃木県公立入試 類似）

1. 潮の満ち引きによって海水が入り込む汽水域の泥湿地に形成される
2. 一年中気温が低く、降水量が少ない内陸の乾燥帯に形成される
3. 高緯度の冷帯地域において、広い範囲にわたって針葉樹が密生する
4. 標高が高い山岳地帯の斜面で、冬に葉を落とす広葉樹が分布する

問6 東南アジアに位置するインドネシアは、世界で最も多くの信者を抱える国として知られています。この国で最も広く信仰されている宗教に関連する記述として正しいものを、次のうちから選びなさい。（2019年 佐賀公立入試 類似）

1. ラマダンと呼ばれる時期には、日中の飲食を断つ生活を送る。
2. 生まれ変わりを信じ、ガンジス川での沐浴を聖なる儀式としている。
3. クリスマスやイースターといった行事を、国の最も重要な祝祭日としている。
4. 殺生を禁じ、すべての生命を慈しむために肉食を一切行わない。

問7 近年、東京駅などの公共施設やホテルにおいて、床面や天井に「星と三日月」の紋章とともに、特定の方向を指し示すマークが設置される事例が増えています。このマークが、イスラム教徒が「礼拝」を行うために提供している情報として最も適切なものを選びなさい。（2020年 奈良公立入試 類似）

1. 聖地メッカがある方位
2. 施設内に設置された礼拝室の場所
3. ハラル（戒律に従った食品）の販売店
4. 緊急時に避難すべき屋外の広場

問8 インドネシアなどの熱帯雨林気候で見られる、午後の気象現象の特徴について述べた文として最も適切なものはどれですか。

（2022年 徳島公立入試 類似）

1. 強い日差しの影響で上昇気流が起こり、短時間のうちに激しい雨と強風に見舞われる。
2. 海から吹き込む湿った季節風の影響で、数日間にわたってしとしとと雨が降り続く。
3. 高緯度からの冷たい風と暖かい風がぶつかり、広範囲にわたって霧を伴う雨が降る。
4. 発達した温帯低気圧が通過するため、数時間かけて穏やかな雨が降り、その後気温が下がる。

## 答え合わせ・解説

- 問1** **答え 1**  
**建物からの熱が地面に伝わって永久凍土を融解させ、地盤が不安定になって建物が傾くのを防ぐため**
- 高緯度の寒冷地には、地下の土が一年中凍ったままの永久凍土層が広がっています。この地域で暖房などを使用した建物が直接地面に接していると、建物からの熱が地面に伝わり、永久凍土の中の氷が溶けてしまいます。氷が溶けると地盤がゆるみ、建物の重みを支えきれなくなって沈んだり傾いたりするため、床下に空間を作って冷気を通し、熱を遮断する工夫がなされています。
- 
- 問2** **答え 1**  
**夏の乾燥に強いぶどうやオリーブなどを栽培し、冬の降水を利用して小麦を栽培する。**
- 地中海性気候は、温帯の中でも夏に降水量が少なく乾燥し、冬にある程度の降水があるのが特徴です。そのため、夏には乾燥に強い樹木作物であるぶどう、オリーブ、柑橘類などを栽培し、比較的雨のある冬に小麦を栽培するという、気候に適応した農業形態が発達しました。家畜の飼育と飼料作物を組み合わせるのは混合農業の説明であり、多湿な環境を利用するのはモノ（季節風）アジアの農業の特徴です。
- 
- 問3** **答え 1**  
**イスラム教 — 礼拝や食事のきまりが、人々の生活や法律に深く結びついている。**
- 西アジア（中東）や北アフリカの国々では、イスラム教が共通して信仰されています。これらの地域では宗教が単なる個人の信仰にとどまらず、1日5回の礼拝や豚肉の禁止といった生活習慣、さらには国の法律にまで強い影響を与えているのが大きな特徴です。
- 
- 問4** **答え 1**  
**厳しい寒さに耐えられる針葉樹が広がる、タイガと呼ばれる広大な森林地帯となっている。**
- シベリア地方は冷帯（亜寒帯）に属し、冬の寒さが非常に厳しい一方で、夏にはある程度の気温上昇と降水が見られるため樹木が成長できます。この気候に適応した針葉樹が単一の樹種で広大な森を形成するのがタイガの特徴です。これに対し、樹木が成長できないほど寒冷な地域はツンドラ、乾燥が厳しい地域はステップや砂漠となります。
- 
- 問5** **答え 1**  
**潮の満ち引きによって海水が入り込む汽水域の泥湿地に形成される**
- マングローブは、熱帯・亜熱帯特有の河口や海岸の湿地という特殊な環境に適応した植物群です。海水と淡水が混ざり合う「汽水域」であることが最大の特徴であり、一般的な樹木が育ちにくい塩分の多い場所で独自の生態系を形作っています。
- 
- 問6** **答え 1**  
**ラマダンと呼ばれる時期には、日中の飲食を断つ生活を送る。**
- インドネシアは、世界最大のイスラム教徒（ムスリム）人口を持つ国です。イスラム教の暦における第9月（ラマダン）には、日の出から日没まで一切の飲食を断つ「断食」が行われ、信仰心を高めるとともに貧しい人々の苦しみを分かち合います。
- 
- 問7** **答え 1**  
**聖地メッカがある方位**
- イスラム教徒には、一日に5回、聖地であるサウジアラビアのメッカ（カアバ神殿）の方角に向かって礼拝を行う義務があります。この礼拝の方位は「キブラ」と呼ばれます。日本を訪れるムスリム（イスラム教徒）の旅行者が増加する中で、公共施設においても、コンパスを使わずに正しい礼拝の方位を確認できるよう、床面などに指標を掲示する「多文化共生」への配慮が行われています。
- 
- 問8** **答え 1**  
**強い日差しの影響で上昇気流が起こり、短時間のうちに激しい雨と強風に見舞われる。**
- 熱帯地域では、日射によって地表が加熱されることで上昇気流が生じ、スコールと呼ばれる激しい対流性の降雨が発生します。この現象は毎日のように繰り返されることが多く、短時間で止むのが特徴です。季節風（モンスーン）による長期間の雨や、停滞前線による雨とは、降る時間帯や継続時間に明確な違いがあります。